



例会日時	毎週水曜日 12:30
例会場	スイスホテル南海大阪 7階「芙蓉の間」 TEL:06-6646-1111
事務局	〒556-0014 大阪市浪速区大国1-3-20 居仁ビル3階3B TEL 06-6643-8721 FAX 06-6643-8722 E-mail: nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
会長	南 樹一
幹事	小池 廣子
会報担当	上原 政雄

国際ロータリー第2660地区

1974年6月10日創立

JULY 28 2010 No.1655

第1678回例会

本日のプログラム

- ソング : 奉仕の理想
- ビジター紹介 : 西川 和伸友好委員
- 出席報告 : 南 光子 出席副委員長
- 会長の時間 : 南 樹一 会長

《皆勤賞》通算 9年:高山 修治 君・14年:上原 政雄 君

- 各委員会報告 : 各委員長
- 幹事報告 : 小池 廣子 幹事
- SAA報告 : 南 光子 副SAA
- 卓話 : 「中国語レッスン」

本日のメニュー

◆カレーライス or ハヤシライス ◆サラダ ◆デザート ◆コーヒー or 紅茶

<本日の行事>

- ・西成社会福祉大会 13:30～於:西成区民センター

— 前回の例会報告(7月21日) —

<会長の時間>

会長 南 樹一

<今週の行事>

- ・8月1日(日)西成区民まつり 15:00～ パレード
- ・8月3日(火)奉仕プロジェクト委員会 17:00～
於:ホテル・メトロ
- ・〃 〃 ご苦労さん会 18:00～於:ホテル・メトロ

本日は、レイ・クリンギンスミス RI 会長の今年度の「テーマ」についてのお話を紹介します。

— ロータリーとは何か。

ロータリー・クラブとは何をする団体なのか。

ロータリアンは、会員候補者やロータリーに関心を持って

- 8月予定
- 4日:例会・卓話「会員増強・拡大月間に因んで」バズセッション・8月度定例理事会
 - 11日:休会・(お盆休み)
 - 18日:例会・卓話「ミニ卓話」:臨時総会(前年度報告)
 - 25日:夜例会・第1回クラブフォーラム(増強部門)

いる人々からこういった質問をよく受けますが、簡潔に数分で、しかも効果的に答えるのは難しいものです。

ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」は私たちの



利他的な性質をとらえてはいますが、先の2つの質問に答えてくれるものではありません。そこで私は、「ロータリアン以外の人々にロータリー

の目的を説明すること」と「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再認識してもらうこと」、この2つの目標を満たす簡潔なテーマを探す決心をいたしました。

そして適切な言葉を探す上で、四大奉仕部門を再検討していたところ、クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し、善き市民となるよう私たちを導いてくれるものであると気づいたのです。また、社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地域の地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にすることができると感じました。

一方、国際奉仕は、国や大陸を異にする海外のクラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にするための機会を、私たちに与えるものです。

ロータリーが、ロータリー・クラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っていることを忘れてはなりません。私たちは、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」というロータリーの中核となる価値観を分かち合う必要があるのです。

ロータリーの真髄を表す多くの語句を検討した結果、ロータリーの現在の使命を表し、私たちの業績を強調するために、私たちが得意とすること、すなわち、次のテーマを最終的に選びました。「地域を育み、大陸をつなぐ」です。

<各委員会報告>

●ゴルフ同好会 委員長 高山 修治

本日メールボックスに案内を入れておりますが、9月16日山の原ゴルフクラブでクラブ内ゴルフコンペを行いたいと思います。ご家族友人も歓迎致しますので、お声をかけて頂き、ご参加いただきますようお願い致します。



大輪ゴルフ会が10月22日(金)美奈木ゴルフ倶楽部で開催されます。

3名以上での参加をお願いしたいと思います。こちらでも宜しくお祈り致します。

●社会奉仕委員会

委員長 小森 敏鑑



“にしなり我が町”を配布しております。区民まつりの案内など掲載されていますのでお目通し下さい。

<幹事報告>

幹事 小池 廣子

・7月28日西成区社会福祉大会が開催されますが、当日、昨年の子育てプラザに棚他寄贈に対し当クラブに感謝状が贈られます。当クラブからは矢田前会長が出席されます。



<卓話>

「理事・各委員長新年度方針」

一クラブ広報 理事;三代 文夫



雑誌部門では、例年月初に「ロータリーの友」の紹介をしておりますが、今年も記事の紹介をするように努力しますので宜しくお祈り致します。

一職業奉仕委員会;委員長 西川 和伸



職業奉仕としましては、秋に大阪府警本部の見学を予定しております。他に工場見学などございましたら提案して頂きたいと思っております。宜しくお祈り致します。

—国際奉仕委員会;木村 聡 会員

愈委員長が欠席のため、代わって報告致します。



今年度も姉妹友好クラブとの交流を継続していきたいと思えます。また、国際大会に参加できればと考えております。

—昨日、新店 RC のオートさんから電話があり、来年の春に日本の四日市RCを訪問するのでその後当クラブも訪問したい、ということでした。詳しいことは又連絡するということでした。

「ミニ卓話」



「繊維について」

: 中丸義昭会員

「新 100 ドル札の裏にあるもの？」

光満 寛守 会員

アメリカの新ドル札について興味深い記事を見つけましたので紹介します。

米国は来年2月から流通する新 100 ドル札を 4 月に公開しました。今回の新札発行の目的は偽札が多くなり過ぎたドル不信感を払拭するためだと言われております。



す。しかし、その裏にはまた別の目的があるようです。

それは、米政府の秘策とされている「AMERO/アメロ」を導入

するための布石であるといわれています。アメロとはカナダとメキシコを巻き込んで北アメリカ大陸に誇る巨大な経済圏を形成するための新しい通貨です。そして、アメロ発行の最大の目的が借金帳消しにあると言われており、新通貨への移行に際して旧ドルと新ドルの交換比率を下落させて、デノミ政策を実行するというシナリオが考えられます。

このようなシナリオの根拠には米国のデフォルト(財

政破綻)直前の財政事情を考える必要があります。

2007年11月の時点で、米国政府の抱える累積赤字は54兆ドルに達し、米会計検査院は「返済の可能性は限りなくゼロに近い」と財政破綻宣言を行ってしまっています。そして、2009年には65.5兆ドルにまで、膨れ上がりどんなに逆立ちしても、通常の策では返済は不可能な額と言われてしまっています。最早、非現実的な「借金棒引」という奇策しか無いと言われてしまっています。

しかし、このような非現実的なことが本当に可能なのでしょうか。実は昭和21年(1946)2月17日、この日本で起きていました。それは幣原内閣により施行された「金融緊急措置令」です。当時の日本経済は戦後処理費として巨額の財政支出が行われ、厳しいインフレに見舞われていました。そのインフレ率は戦前に比べ200倍に達していたといわれ、そのインフレ退治のために講じた策がこの「金融緊急措置令」です。

市中に流通していた5円札以上の日本銀行券を通用停止。政府は国民に強制的な現金の預金を課しました。その際、生活費と事業費に限っては厳しい審査のもとで払い出しを認め、それ以外の預金は全て封鎖し新円と交換しました。さらに、旧円と新円と交換できるのは1人100円までという上限があり、交換期間もわずか11日間しかありませんでした。この預金封鎖は2年5ヶ月後に解除され、自由に新円で引き出せるようになったものの、インフレの進行で封鎖当時に比べて円の値打ちはほぼ、4分の1に減少しました。

この措置によって日本銀行券発行残高は「金融緊急措置令」実施後1ヶ月のうちに、2月16日の日銀券615億から3月12日の152億円へと縮小しました。

一時的にインフレは沈静化したものの国民は多くの財産を失うことになりました。過去にあったからといって、現在で起こるとは限りません。しかし、ここ最近の金価格の上昇がこの非現実的なシナリオの可能性を示しているのではないのでしょうか。

また、実際に昨年(2017)の11月にデノミ政策が北朝鮮で実

行されましたが失敗に終わって、北朝鮮の経済が大混乱を呈した事は皆さんもご存知のことと思います。

米国の新100ドル紙幣流通で、疑問となるのは、なぜ100ドル紙幣なのかということです。クレジット払いが一般的な米国において、日常生活でよく使われるのは20ドル紙幣くらい迄であり、100ドル紙幣を頻繁に持ち歩くことはありません。それを頭において考えてみますと、今回の新100ドル紙幣の登場は、偽造防止という他にも目的があるように思えてなりません。そしてここで浮かんでくるのがドル切り下げの可能性です。

まず、米国政府と連邦準備制度理事会(FRB)の関係について述べてみたいと思います。

例えば、一般的には日本の1万円札と米国の100ドル札は同じ純然たる貨幣として認識されておりますが、それがそもそもの間違いです。ドル札をよく見ますと、「FEDERAL RESERVE NOTE」(連邦準備銀行の借用証)と印刷されています。ドルは一般の貨幣と見かけや機能が全く同じように思われていますが、いわゆる日本人が想像している貨幣でなく、FRBという「利子のまったくつかない社債の一種」と言えるのです。その為、米国政府とFRBの間には、日本銀行やイングランド銀行のような、政府と中央銀行が一心同体という関係性はないのです。現在、米国の総合的な信用力がドルの価値を保っているわけですが、実はドル紙幣の発行に一定の枠はありません。

通常、中央銀行の通貨発行には歯止めがあります。例えば、日本銀行の場合ですと日銀法があり、日銀券の発行には一定のそれに見合う担保がなくてはなりません。しかしFRBのドル通貨発行にはその歯止めがないのです。それは、先に書いた通り、FRBは政府と全く関係のない独立した機関だからです。それこそドル紙幣というFRB社債は政府とのしがらみなど無く、幾らでも発行することが出来るわけです。

返済不可能とも思える65.5兆ドル(約6000兆円)の累積赤字、中国に人民元の切り上げを執拗に迫る姿、そ

して、滅多に使われない100ドル札の新調。これらを踏まえると、米国はまだまだドル紙幣を刷り、ドルの切り下げによって赤字を目減りさせようという手段に出るのではないかと想像しています。そして近い将来、現在の20ドル紙幣と同じ感覚で100ドル紙幣が持ち歩かれる日が来てもおかしくないのではないのでしょうか。

日本はアメリカの国債を沢山持っていますが、結果はどうなるのでしょうか、心配です。

<出席報告>

会員 19名 出席免除会員 6名 出席会員 15名
ビジター1名 合計 16名 出席率 83.33%
1676 回例会(7.7) 修正出席率 94.44%



ビジター 大阪南 RC
;原田 裕彦 様

ロータリーレート変更のお知らせ

・8月より1ドル⇒88円(現92円)

次回の例会【8月4日(水)】

- 1.ソング :君が代・四つのテスト
- 2.ビジター紹介 :兪 秀霞 友好委員
- 3.出席報告 :高山 修治出席委員長
- 4.会長の時間 :南 樹一 会長
- 5.各委員会報告:各委員長
- 6.幹事報告 :小池 廣子 幹事
- 7.SAA報告 :野々原喜久夫 SAA
- 8.卓話 :「会員増強月間に因んで」
バズセッション;担当長谷川治雄増強委員長

8月度定例理事会 例会終了後 7階「橋の間」